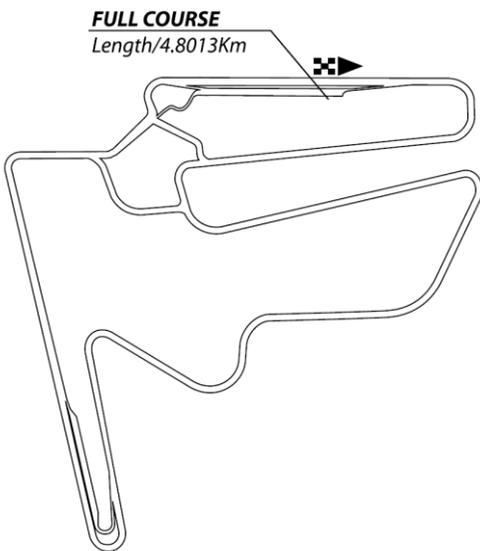


2023 S-FJ 日本一決定戦

大会特別規則書



公示

2023 S-FJ 日本一決定戦は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)公認のもと、国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠したJAF国内競技規則およびその細則、モビリティリゾートもてぎ四輪一般競技規則、ならびに本競技大会特別規則により国内競技として開催される。

第1条 競技会の名称

○2023 S-FJ 日本一決定戦

第2条 オーガナイザーの名称

○ホンダモビリティランド株式会社

取締役社長: 齋藤 毅

住所: 栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1 / TEL:0285-64-0200

○エムオースポーツクラブ(M.O.S.C.)

会長: 高谷 克実

住所: 栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1 / TEL:0285-64-0202

第3条 組織委員会

委員長: 高秀 一行

委員: 高谷 克実、成島 功一郎、上村 誠児、松本 浩史

第4条 競技会主要役員

競技会主要役員については公式通知に示す。

第5条 開催日程

2023年12月9日(土)・10日(日)

公式予選(トーナメント(セミファイナル)/ファイナル

※詳細な日程については公式通知に示す。

第6条 開催場所とコース

1) 開催場所: モビリティリゾートもてぎ

栃木県芳賀郡茂木町松山 120-1 / TEL 0285-64-0200

2) コース:モビリティリゾートもてぎ ロードコース フルコース 4.801379km

第7条 開催種目

OS-FJ

第8条 レース区分、周回数、決勝出場台数

1) セミファイナル…………… 6周 / 各組 30台(28.808km)

ファイナル…………… 10周 / 40台(48.013km)

第9条 参加申込

1) 受付期間:2023年11月11日(土)~11月22日(水)

2) 参加申込方法:もてぎチャンピオンカップレース HP 掲載の WEB エントリーフォーム (モタスポネット)より申し込むこと。

第10条 料金規定

1) 参加料: 55,000円(税込)

※JAF各地方選手権S-FJチャンピオンは参加料が免除となる。
ただし、締め切り時点でチャンピオンが決定していない場合は、その時点の最多ポイント獲得者を対象とする。

2) 他の料金については、モビリティリゾートもてぎ四輪一般競技規則が適用される。

第11条 もてぎ・鈴鹿(MS)共済会

モビリティリゾートもてぎ一般競技規則が適用される。

第12条 ドライバーの資格

1) すべてのドライバーは有効な運転免許証を所持しJAFの2023年国内競技運転者許可証Aクラス以上を所持していること。(限定A含む)

2) 18才未満のドライバーは、参加申込に際し、親権者の承諾書と印鑑証明書(3ヶ月以内有効)を添えて提出しなければならない。

第13条 ビットクルー(メカニック)

ビット要員の登録はビット責任者を含み5名までとする。

MCoM、SMS未入会の場合は別途共済会費500円を必要とする。

第14条 書類検査

日時:2023年12月9日(土)

※時間、場所については公式通知に示す。

1) 参加申込が正式に受理された参加者は、選手受付場所で、氏名登録されたドライバー、ビットクルーなどのクレデンシャルおよびビットサインマンの腕章など身分証明書が正式受理通知と引き換えに交付される。

2) 参加受付時に下記の書類を提示もしくは提出しなければならない。

- (a) 正式受理通知書
- (b) 参加者許可証
- (c) 運転免許証
- (d) 競技運転者許可証
- (e) 賞金振込用紙
- (f) MCoM/SMSCライセンス(所持者のみ)
- (g) その他必要な書類がある場合は参加受理書に示す

第15条 車両規定

2023年JAF国内競技車両規則 第1編 第8章スーパーFJ(S-FJ)規定に合致した車両とする。

○タイヤに関する規定

1)公式予選、セミファイナル、ファイナルレースにて使用できるタイヤは、住友ゴム工業株式会社より供給されるS-FJ用タイヤに限られる。

2)ハンドカットによるタイヤの加工(溶剤の塗布を含む)を禁止する。

3)公式予選、セミファイナル、ファイナルを通じて競技会に使用するタイヤは2セット(前輪4本、後輪4本)の計8本までとする。

4) 競技中のタイヤ交換は外的要因(リンク等)により競技長の許可を得た場合以外認められない。交換した場合は、ペナルティを課す場合がある。ただし、住友ゴム株式会社からの申請に基づき、競技会審査委員会が認めた場合、1本のみであれば罰則を科せられることなく交換できるが、2本以上を交換する場合は、決勝レースは最後尾スタートとされる。

なお、当初のグリッドより3グリッド以内(最終尾グリッドがある場合は原則としてピットスタートとする。この場合のタイヤ変更の申請に対する時間的制限は、公式予選終了後30分以内とする。タイヤ交換を行う場合には、交換されるタイヤのマーキングが大会技術委員により除去され、新たに使用されるタイヤにマーキングが実施される。

○車両交換等の禁止

公式車検に合格した車両は、車両の交換、またはエンジンおよびトランスミッションのアップグレード交換が禁止される。やむを得ない事情で交換しなければならない場合、車両を除き、当該技術委員長ならびに大会競技長の承認のもと、大会審査委員会が許可したものに限り交換が認められる。ただし、公式予選およびセミファイナルにて達成された当該エントラントのスターティンググリッドが失われることを条件とする。(最終尾グリッドからのスタートが理由の如何を問わず条件とされる)なお当初のグリッドより5グリッド以内(最終尾グリッドがある場合は

原則としてピットスタートとする。また、この場合のエンジンおよびトランスミッション交換の申請に対する時間的制限は、公式予選およびセミファイナルの各走行終了後30分以内とする。

○ECUに関する規定

本大会においてはFJ協会の実施する検査に通過し、封印されたECUのみ使用を認める。必要によってはECUがシャッフルされ、与えられたECUを使用しなければならない。

○エンジンに関する規定

REUの製作した治具(カムプロフィール、ヘッドの厚さ、バルブ突き出し寸法)と内視鏡によるエンジン内部確認の検査を本大会期間中において行う事がある。参加者は本大会主催者およびFJ協会より検査を求められた場合は、拒否することはできない。

第16条 FHR(HANS)システム

FIA国際競技規則付則1項第3章に定められたFHR(HANS)システムの装着が義務付けとする。

FHR(HANS)使用については、2023年JAF国内競技車両規則第5編細則レース競技に参加するドライバーの装備品に関する付則10. に従うこと。

第17条 燃料規定

使用する燃料はモビリティリゾートもてぎ第1パドック内給油所で供給されるものとする。また、燃料に添加物を混入するなど、燃料の性質を変える事は禁止とする。

ただし、潤滑に必要なオイルの銘柄や仕様は自由とする。

※ガソリン性状表は公式通知にて公示する。

第18条 グループ分け

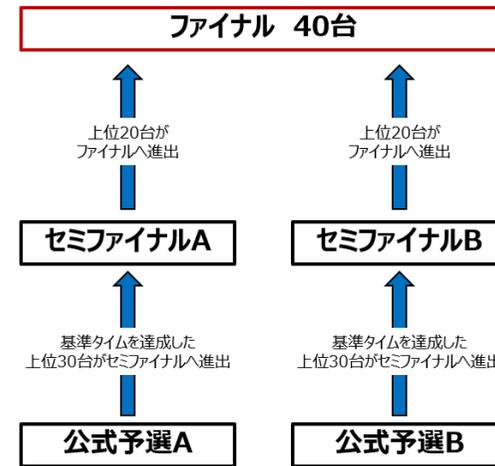
予選およびセミファイナルのグループは主催者によってA組とB組に分けられる。

第19条 公式予選通過基準ラップタイム

本大会公式予選における予選通過基準ラップタイムは、各グループの上位3台の最高ラップタイムの平均に30%を加算したものである。

第20条 各トーナメント及びファイナルのグリッドについて

- 1) セミファイナルのポールポジションは、公式予選で最も速いタイムを出した車両とし、1コーナーに向かって左側をポールポジションとする。
- 2) ファイナルのグリッドは各セミファイナルのトップ車両のレース時間(トータルタイム)を比較し、速い方のグループのトップ車両をポールポジションとし、そのグループを左側のグリッドとする。
- 3) 予選通過台数、およびセミファイナル通過台数は下図の通りとする。



第21条 各トーナメント、ファイナル出場車両のコースイン

- 1) 西コースを1周して定められたスターティンググリッドにつかなければならない。
- 2) この1周の間にコース内でスタート練習及び著しく隊列をみだすことは禁止する。

第22条 スタート

スタート手順

- 1) グリッドは、1×1のスタaggerドフォーメーションで、スタート合図は灯火信号とする。
- 2) ①すべての車両はダミーグリッドへ向けてコースインしなければならない。(ただし、3分間をもって締切られる)
- ②3分以内にピットアウトできなかった車両は、正規にスタートできなかったものとみなされ、ピットスタートとなる。ピットスタートは、ピットレーン出口で

待機し、全車がスタートし、最後尾の競技車両がピットエンドを通過した後、競技役員の合図又はピットレーン出口の信号機の緑灯を点灯することにより、スタートとなる。

- ③フォーメーションラップ開始に先立って3分前、1分前および15秒前ボードが表示される。
- 3分前ボード(グリッド閉鎖):秒読み開始。ドライバー、オフィシャルおよび外部スターターを使用するチームクレー2名を除くすべての者はコースから退去する。コース上におけるすべての作業が禁止される。
 - 1分前ボード:ドライバーが車両内に着座したままエンジンを始動する。ついで、チームクレー2名がダミーグリッドから退去する。
 - 15秒前ボード:この合図の後、ダミーグリッド前で緑色旗が振られ、競技車両はスターティンググリッドの隊列を保ちながらポールポジションの車両のペースによってフォーメーションラップを開始する。この周回中の追い越しは許されない。全車がフォーメーションラップをスタートした後、ただちに全員がコースから退去しなければならない。
- 3) フォーメーションラップ中にスタート練習や著しく隊列を乱してはならない。もし乱れた場合には反則スタートとして罰則が適用される。
- 4) スタートできないドライバーは腕を上げなければならない。他の全車両がフォーメーションラップにスタートした後、オフィシャルは当該車両をトラック上で押してエンジンを始動することができる。ついで、この車両はフォーメーションラップを行なうものとするが、他の走行中の競技車両を追い越してはならない。
- 5) フォーメーションラップの際に、スタートできなかった車両およびスタート順序の位置を保てなかった車両は、グリッド最後尾からスタートすることができるが、その車両は本条 6)による赤ランプが点灯する前までにグリッドに停車していなければならない。万一、その車両が赤ランプ点灯するまでに停車できないと判断された場合、オフィシャルの指示に従い、低スピード(徐行)でピットに戻り前記2)で決められている要領で、ピットスタートを行なうことができる。
- 6) 車両がスターティンググリッドに戻ったら、それぞれのグリッド位置にエンジンをかけたまま停車する。各グリッドの列番号を記したボードを持ったオフィシャルがグリッド各列に向かって立っており、その列の車両が停車したらボードをおろす。すべてのボードが降ろされたら、スターターはグリッドの静止状態を確かめ5秒前の赤ランプ点灯、4秒前、3秒前、2秒前、1秒前と赤ランプが続き、すべての赤ランプが点灯後、2秒から3秒以内に赤ランプが消灯しレーススタート。
- 7) スターティンググリッドに帰着後、何らかの理由によりスタートできない場合は、当該ドライバーは両腕を頭上に上げ、その列担当の競技役員は黄色旗振動表示する。スタート不能のドライバーが原因となりスタートが遅延された場合、そのドライバーはピットもしくは最後尾からスタートすることができる。この場合、当該ドライバーの当初のグリッドは空けておくものとする。スタート不能のドライバーが複数の場合、グリッド後方の新しいポジションは、当初のスターティングポジションに基づき位置決められる。
- 8) 車両がフォーメーションラップを終了し、スターティンググリッドに着いたときに何らかの問題がある場合には下記の処置がとられる。
- ① グリッド上以外に問題がなく直ぐにフォーメーションラップが再開出来ると競技長が判断した場合、中断ライト(イエローまたはオレンジライトの点滅)の2秒後に緑色のライトが点灯し、「EXTRA FORMATION LAP」と表示されたボードが表示される。全車両はエンジンを切ることなく再度フォーメーションラップを開始する。
 - ② その他の問題が発生し、スタートを遅らせる必要があると競技長が判断した場合は、中断ライト(イエローまたはオレンジライト)を点滅させ、「STARTDELAYED”(スタート遅延)ボードが表示され、全車両のエンジンは切られ、スタート手順は3分前の時点から再開される。
 - ③ 上記①および②いずれの場合においてもレース距離は1ラップ減らされる。
 - ④ スターティンググリッドの最後列の車両がスタート不能となった場合は、前記①～③は適用されない
- 9) 本条～8)を適用することが必要になり、スタート手順が何度くり返されようと、その結果どれだけレースが短縮されようと、各トーナメント・ファイナルは成立する。
- 10) 本条～8)の手順が1回以上必要となった場合でも、燃料補給は禁止される。
- 11) スタート後、スターティンググリッドにおいて作動不能となった車両がある場合、競技役員は直ちにエンジンをスタートさせるべくコースに沿って車両を押すものとする。数回の試みの後も当該車両が始動しない場合には、競技役員は当該車両をピットまで押して移動し(距離が近ければ、出口から入ることもできる)、そこでピットクレーが介入して始動させることができる。

第23条 燃料補給

公式予選、セミファイナル、ファイナル中は、競技中の車両に対する燃料の補給は認められない。

第24条 賞典(賞金はすべて税込み金額とする)

- 1) JSS セミファイナル賞(A/B 総額12万円)
 - 1位 … 3万円 / 2位 … 2万円 / 3位 … 1万円
- 2) ファイナルレース
 - ① 東海電装 ファイナル・スタート賞
ファイナルレースをスタートしたドライバー全員に2万円が授与される。
 - ② JSS ファイナル・メンテナンス賞
ファイナルレースをスタートした車両のメンテナンスガレージ(FJ協会会員および準会員)に1台あたり2万円が授与される。
 - ③ ファイナルレース賞(総額236万円)

	正賞	ダンロップ賞	JSS/ファーストモールドビング/MYST 賞
優勝	トロフィー	50万	50万円
2位	トロフィー		50万円
3位	トロフィー		25万円
4位	トロフィー		17万円
5位	トロフィー		13万円
6位	トロフィー		10万円
7位	—		8万円
8位	—		6万円
9位	—		4万円
10位	—		3万円

- 3) FJ 協会ジャンプアップ賞
ファイナルレースにおいて、もっとも順位を上げたドライバーに賞金10万円が授与される。(上げ幅が同じ複数選手がいた場合は、ファイナルレース上位の選手とする)
- 4) FJ 協会ジェントルマン賞
(満40歳以上および2023年中に満40歳になる選手)
ファイナルレースにおいてジェントルマンドライバーの中より、上位1～3位のドライバーに対して以下賞金が授与される。
1位: 10万円、2位: 6万円、3位: 4万円

第25条 賞典の制限

予選参加台数が少数の場合は次のように制限される。

- 2台以下………… なし
- 3台…………… 1位
- 4～5台………… 2位
- 6～7台………… 3位
- 8～9台………… 4位
- 10～11台……… 5位
- 12～13台……… 6位
- 14～15台……… 7位
- 16～17台……… 8位
- 18～19台……… 9位
- 20台以上……… 10位

以上